

令和4年度 指定管理施設の管理運営評価表

担当室 地域経営室

1 管理運営の状況等

(1) 施設名	名張市蔵持市民センター
(2) 指定管理者 (名称、所在地)	別紙 資料1のとおり
(3) 施設の利用実績 (利用者数、事業内容等)	別紙 資料2のとおり
(4) 市支出額	別紙 資料3のとおり
(5) 管理運営の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・市民センターの利用の許可に関すること ・市民センターの施設及び設備器具の維持管理に関すること ・名張市市民センター条例第2条に掲げる事業に関すること ・その他名張市が別に定める業務

2 提案内容の達成状況 (特記事項)

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
平等利用の確保、利用者サービス向上の取組	「公立性・中立性の確保」、「インターネットを活用した情報提供」、「障害者・高齢者等に配慮した事業の実施」及び「地域の実情に応じた弾力的運営」について提案があったが、利用者アンケート、指定管理者による自己評価を基にチェックが行われ、また積み残しの課題もないことから、提案どおり達成されている。
施設効用の最大限発揮 (利用促進、利用者増など)に向けた取組	「市民センターだより・インターネット等による参加者募集」、「関係団体等との連携」、「主催講座・学級の実施」、「利用者アンケートの実施」等について提案があったが、業務報告書及び現地立ち入り調査の結果、提案どおり達成されている。
施設の適切な維持管理 及び経費節減への取組	「施設の定期的確認」、「清潔の保持」、「役員会等による業務点検」、「第三者の活用による保守点検等」、「防犯防災マニュアルの整備」、「緊急体制の確保」、「経費節減努力」等について提案があったが、業務報告書及び現地立入調査の結果、提案どおり達成されている。
施設管理を的確に行う 人員配置・職員研修等への取組	「生涯学習責任者及び事務員の配置」、「研修会への参加」、「他の市民センターとの情報交換・交流」等について提案があったが、事務員は協定書付属の業務仕様書の配置基準以上に配置されており、研修会等にも積極的な参加実績があることから、提案どおり達成されている。

管理運営の成果

生涯学習活動の適正な支援が行われているか	コミュニティスクールの一環として、学校と連携して地域の生涯学習活動支援が行われている。子どもたちと地域の方たちの発表の場を同時に設けたり、作品を市民センターで展示するなど、地域と学校が協働して生涯学習に取り組んでいる。
地域づくりの拠点（住民の居場所として住民の活動の拠点）としての役割を果たしているか	蔵持地区まちづくり委員会の事務局としての機能を有し、徐々に集客型の行事を再開する中で、地域づくりへの参画も見据えた事業計画を立てられている。カフェスペース等の住民が立ち寄りやすい場所としての整備とともに住民が参画しやすい事業運営となるよう努めている。

3 施設設置者（名張市）の総合評価

蔵持市民センターは、市の中心部に位置する立地の強みを生かし、主催学級・主催講座の他、30ほどのサークルが活発に活動され、生涯学習活動の拠点としての役割が十分果たされている。

地域づくり活動の拠点として多くの事業が展開されており、地元講師を迎えての「星空観察」は定期講座として定着し、地域内外からの参加者がある。また、コロナ禍に取り組みを進めてきたオンラインの活用を更に進めるために機器の充実を計画するなど、継続性を意識した活動をされており、アフターコロナの取組として進化した地域づくり活動、市民センター活動となることを期待している。